

平成29年度青森県精神保健福祉士協会 研修会

ストレングスマodelに基づく障害者ケアマネジメント研修

日 程	平成 30 年 2 月 24 日（土）、25 日（日）
場 所	アピオあおもり（青森市中央 3-17-1） 2 階 大研修室 2
参加費	会員：2,000 円 非会員：3,500 円（定員 24 名）
傍聴費	会員：500 円 非会員：1,500 円（定員 30 名）
講 師	津川貴史氏（つくしが丘病院）、田中泰子氏（松平病院）、波田野隼也氏（青森市）

当協会では昨年度から3か年の中期ビジョンを策定しました。中期ビジョンのスローガンは『実践力』です。各地区支部で活躍できる中核的な人材を育成し、会員個人の資質向上や組織力の強化を図り、『実践力』を高めるために、今年度も、チャールズ・A・ラップ氏が提唱する「ストレングスマodel」についての研修会を開催します。精神保健福祉士として、かかわる人の「ストレングス」に着目することはとても重要です。普段からこのような実践ができていますでしょうか？精神症状に着目しすぎて、「あれはダメ」「これは難しい」といったかわりになっていませんか？これまでのあなたのかかわりは、利用者の思いに沿った支援となっていたのでしょうか？

『ストレングスマodel』は、クライアント自身の設定する目標を中心に地域での人間的なつながりを再構築する支援です。この研修では、思想や理念にとどまらず具体的な支援ツールを活用した実践力を身につけていきます。

★研修プログラム★

2月24日（土）

13:00～	受付
13:30～	開講式、オリエンテーション
13:40～14:30	ストレングスマodelの成り立ち
14:40～15:30	Section1 新しい生き方の再発見
15:40～16:30	Section2 スtrenグス視点に基づいたアセスメント
16:40～17:20	Section3 関係づくり：利用者との信頼関係を作る
17:20～17:40	1日目の振り返り

1日目終了後、懇親会（会費¥4,000[予定]）を行います。講師や参加者との交流を深め、2日目に臨みましょう。

2月25日（日）

9:20～	受付
9:30～10:20	Section5 目標を実現するために必要な地域資源の開発
10:20～11:40	Section4 目標を一緒に設定するには：利用者の持っている思いを解き放つために Section6 パーソナルリカバリプラン
11:40～12:40	昼休憩（60分）
12:40～13:55	Section7 グループの力を用いたスーパービジョン
13:55～15:10	グループスーパービジョン
15:10～15:30	まとめ・閉講

事務局：青森県精神保健福祉士協会研修企画運営委員会 [e-mail:apsw.kikaku@gmail.com](mailto:apsw.kikaku@gmail.com)

青森県精神保健福祉士協会 web サイト：aomori-psw.com

※ 参加申込【締切り：2月16日（金）】および問合せはe-mailにてお願いいたします。申込の際は、必要事項（氏名・所属・PSWとしての経験年数、懇親会の出欠）をメール本文に記載してください。